

★11月の休館日：5日(火)、11日(月)、12日(火)、18日(月)、25日(月)
★11月16日(土)・17日(日)は「関西文化の日」のため入館料が無料になります。(駐車場は有料)



プラネタリウム番組のご案内

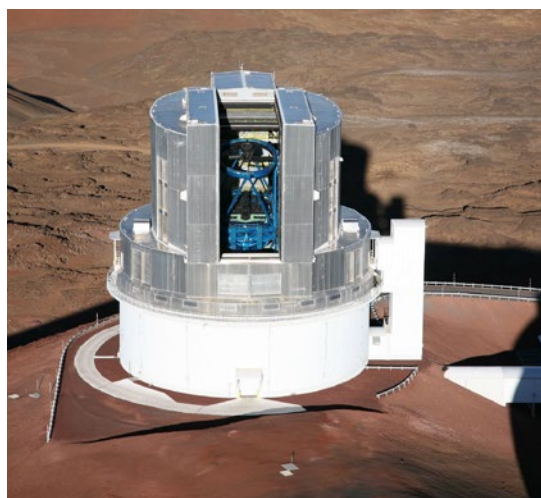
11月の一般投影 すばる望遠鏡が見つめる宇宙

すばる望遠鏡は、ハワイのマウナケアにある国立天文台の望遠鏡です。1999年1月から観測を始め、今年で25周年という節目の年を迎えました。

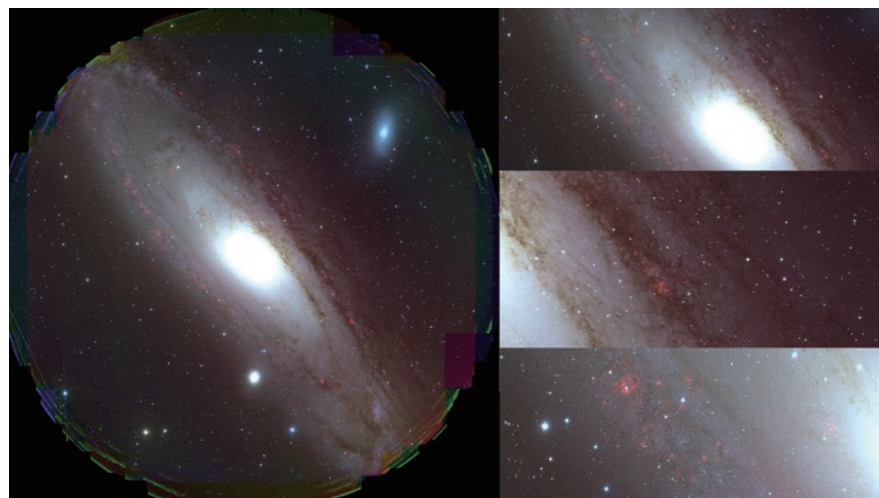
すばる望遠鏡のあるマウナケアは、標高が4200mと富士山よりも高い山です。山頂は地上よりも大気の影響が少なく、街明かりからも遠く、快晴の日も多いなど、天体観測に適した条件が揃っています。このため、日本だけではなく、世界の大型望遠鏡がマウナケアに集まっています。

望遠鏡は鏡やレンズで光を集め、私たちの目では見えないような遠くの天体や暗い天体を観測することができる装置です。鏡やレンズの直径を口径といいます。口径が大きくなるほど、よりたくさんの光を集められます。すばる望遠鏡の口径は8.2mと、日本の望遠鏡で最大です。大口径をいかして、遠くて暗い天体を観測できます。また、すばる望遠鏡には、超広視野主焦点カメラHSC (Hyper Suprime-Cam) が取り付けられていて、空の広い範囲を一度に観測することができます。広く深く宇宙を見るすばる望遠鏡は、太陽系の小天体からはるか遠方の銀河まで、さまざまな天体を観測しています。

今月は、すばる望遠鏡と、すばる望遠鏡が見つめる宇宙の姿をご紹介します。



「すばる望遠鏡」 ©NAOJ
円筒形のドームが開き、望遠鏡の姿が見えています。



「すばる望遠鏡で撮影されたアンドロメダ銀河」 ©NAOJ
満月5個分もの広がりを持つアンドロメダ銀河のほぼ全体を一度に撮影でき、拡大すると250万光年彼方にある銀河の中の星1つ1つまではっきりと見ることができます。

こども天文教室 ★小学4年生以上を対象に、テーマごとの天文の話題を少し詳しく解説するプラネタリウムです。どなたでもご参加いただけます。

☆11/16(土) ☆9:50~ テーマ：木星の観察

熟睡プラネタリウム

☆11/23(土・祝)・24(日) ☆13:10~/15:50~
勤労感謝の日に、熟練解説員が快眠へと誘う特別投影です。※詳しくは当館ホームページをご覧ください。

キッズプラネタリウム ★幼児や小学校低学年を対象とした子ども向けプラネタリウムです。土日祝11:10~/14:30~

ほしぞらすいぞくかん

☆11/2(土)~11/24(日) ☆

軌道星隊シゴセンジャー(秋場所)

☆11/2(土)~11/4(月・振) ☆11:10~ ※事前申込制

クリスマスアワー

☆11/26(火)~12/26(木) ☆ ※平日の9:50~か11:10~に団体予約がある場合、クリスマスアワーの投影があります。

12月の一般投影 金星よもやま話

金星は地球よりも太陽に近いところを回る惑星です。そのため、金星が太陽の前を横切るように見える「太陽面通過」が起こります。1874年(明治7年)12月、日本で初めて「金星の太陽面通過」が観測され、世界中から観測隊が訪れました。夕方、西の空に明るく輝く金星についてご紹介します。

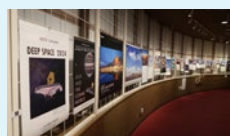


2012年6月6日
金星の太陽面通過

特別展のご案内

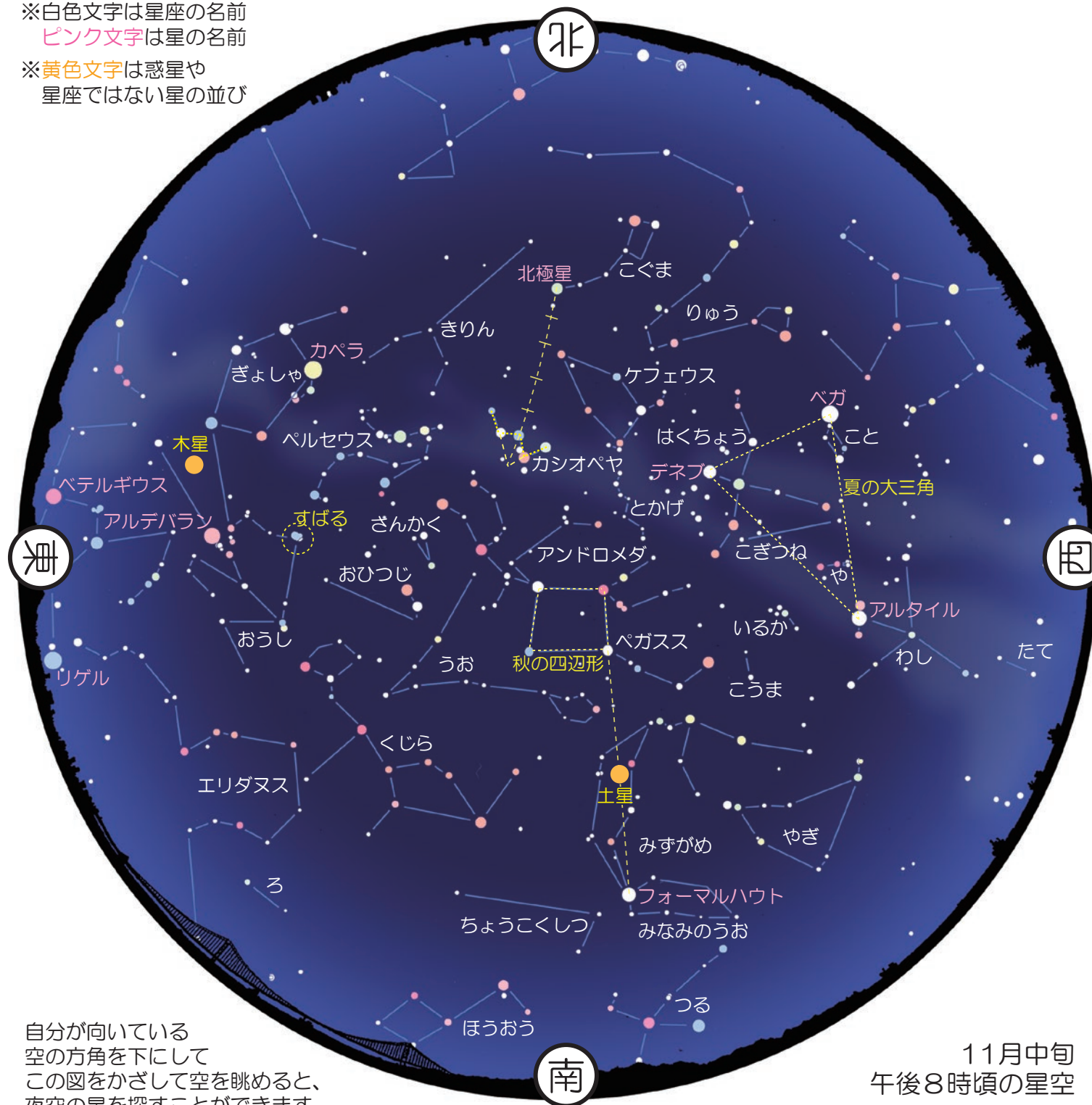
12/7(土)~1/26(日) 「2025年 全国カレンダー展」

全国の企業や公共施設、動物園、水族館などが発行する新年カレンダーを展示します。



時と宇宙の博物館
明石市立天文科学館

※白色文字は星座の名前
ピンク文字は星の名前
※黄色文字は惑星や
星座ではない星の並び



自分が向いている空の方角を下にしてこの図をかざして空を眺めると、夜空の星を探することができます。

11月中旬
午後8時頃の星空

空高くには秋の星や星座たちが昇ってきました。明るい星が少ない南の空低いところには、一等星フォーマルハウトが輝いています。フォーマルハウトとは「魚の口」という意味を持ち、その名の通り「みなみのうお座」の口の部分にあたります。

11月17日には、月と木星の並んだ姿を見ることができます。この日はしし座流星群が極大となりますが、満月に近い明るい月の影響で、観測条件はあまり良くありません。

11月の月の暦

- 1日 ● 朔(新月)
- 9日 ● 上弦
- 16日 ● 望(満月)
- 23日 ● 下弦

11月の日の出・入(明石)

日	日の出	日の入
1日	6:20	17:06
15日	6:34	16:55
30日	6:48	16:49

11月の天文現象

- 28日 おうし座南流星群が極大
- 5日 月と金星が並ぶ
- 7日 立冬
- 11日 月と土星が並ぶ
- 12日 おうし座北流星群が極大
- 16日 水星が東方最大離角
- 17日 月と木星が並ぶ
- 17日 天王星が衝
- 17日 しし座流星群が極大
- 20日 月と火星が並ぶ
- 22日 小雪

12月の天文現象

- 5日 月と金星が並ぶ
- 7日 大雪
- 8日 土星食(潜開始18:21 潜入終了18:24 出現開始18:42 出現終了18:44)
- 8日 木星が衝
- 14日 ふたご座流星群が極大
- 14日 月と木星が並ぶ
- 18日 月と火星が並ぶ
- 21日 冬至
- 25日 水星が西方最大離角
- 29日 月と水星が並ぶ(明け方)